

一般社団法人 徳島県作業療法士会
令和7年度 第11回理事会

日 時：令和8年3月10日 19:00～

場 所：ふれあい健康館 第3会議室

出席者：細川友和、井上俊子、小森和樹、吉野哲一、角野國雄、船越稔、佐尾山諭、奥野剛史、松本祐輝、村上義和、新名大介、秋山健太、濱敬介、河野祐一、中井卓

監 事：岡桃子

欠席者：山田隆貴、大前博司、中野真二

議 長：細川友和

書 記：鶴熊洋樹

I. 議事録署名人の選出

議事録署名人について、議長が本日出席の村上義和氏と新名大介氏の2名を選任したい旨を述べ、その承認を求めたところ、満場一致で選任された。

II. 報告事項

1. 細川会長

- ・日本作業療法士協会山本会長来県し、元会長の所属施設での事案について事情確認が行われた。協会の倫理委員会へ申し立てを行う方針となる。
- ・四国作業療法学会の学会長を審議の上で小森理事に務めてもらう事となる

2. 河野理事

- ・介護予防推進リーダー研修を3月7、8日に開催。追加で平日の夜にラシーサカードの研修会を検討している。次年度以降について実施方法の変更を検討している
次回は3月14日に開催予定

3. 新名理事

- ・福祉厚生部より5月16日に新人歓迎会を開催する。新人無料での開催を検討している。
- ・教育部の今年度の全研修が修了している。来年度は新事業として「臨床アップデートchannel」として県内の講師を呼び90分の講義を行い、受講費無料を検討している。士会員の臨床力底上げを継続的に行う事、登録作業療法士・認定作業療法士の取得・維持に寄与する事、会費を払って士会に所属する意味を感じられるものにする事を目的としている。

4. 村上理事

- ・外出支援委員会より2月26日に会議へ参加。自動車運転再開支援パンフレット作成完了している。県士会ホームページにPDFで掲載予定。

Ⅲ. 審議事項

1. 予算について

- ・ 次年度の予算について事業内容も含めて検討が必要であり、継続して審議行う。

2. 地域保健事業について

- ・ 審議の上で次年度から県士会活動として委員会を建てていく方針となる。

3. 理事人数について

- ・ 全国で半数以上の県士会に刑務所から問い合わせなどがある状況となっている。法務省にも作業療法士が雇われている状況もあり、徳島県作業療法士会としても無視できない。また五歳児検診に対しての作業療法士が求められている状況があり、理事人数の増員について総会で会員に問う方針となる。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

令和7年4月13日

代表理事：細川 友和

監 事：岡 桃子

中野 真二